

ふじみ衛生組合新ごみ処理施設整備・運営事業

落札者決定基準書

平成21年3月

ふじみ衛生組合

ふじみ衛生組合新ごみ処理施設整備・運営事業 落札者決定基準書

－ 目 次 －

1. 総則	1
2. 事業者選定の方法	1
3. 審査の枠組	1
1) 資格審査	3
2) 提案審査	3
4. 非価格要素審査及び価格審査における点数化方法	4
1) 非価格要素審査における点数化方法	4
2) 価格審査の点数化方法	6

1. 総則

本落札者決定基準は、ふじみ衛生組合（以下「組合」という。）が、ふじみ衛生組合新ごみ処理施設整備・運営事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者（以下「民間事業者」という。）の募集・選定するにあたって、入札に参加しようとする者を対象に配布する入札説明書と一体となるものである。

落札者決定基準は、民間事業者を選定するにあたって、入札参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価・選定するための方法や評価項目を示し、入札参加者が行う提案について、具体的な指針を与えるものである。

2. 事業者選定の方法

事業者の選定方法は、本事業の特性を踏まえ、価格のほかに、施設の性能、機能、技術等の提案及び環境と安全及び循環型社会への配慮等を総合的に評価する必要があることから、総合評価一般競争入札とする。

本事業は、施設の設計・建設及び運営（運転・維持管理等）の各業務を実施するため、専門的な技術やノウハウにより、搬入される処理対象物を環境負荷の低減を考慮した方法で、安定的かつ効率的に処理するとともに、燃焼による熱エネルギーを利用した発電等を行うものである。そのため、本事業を実施する事業者の選定については、設計・建設、運営事業に関する技術、事業遂行能力及び入札価格を総合的に評価し、落札者を選定する。

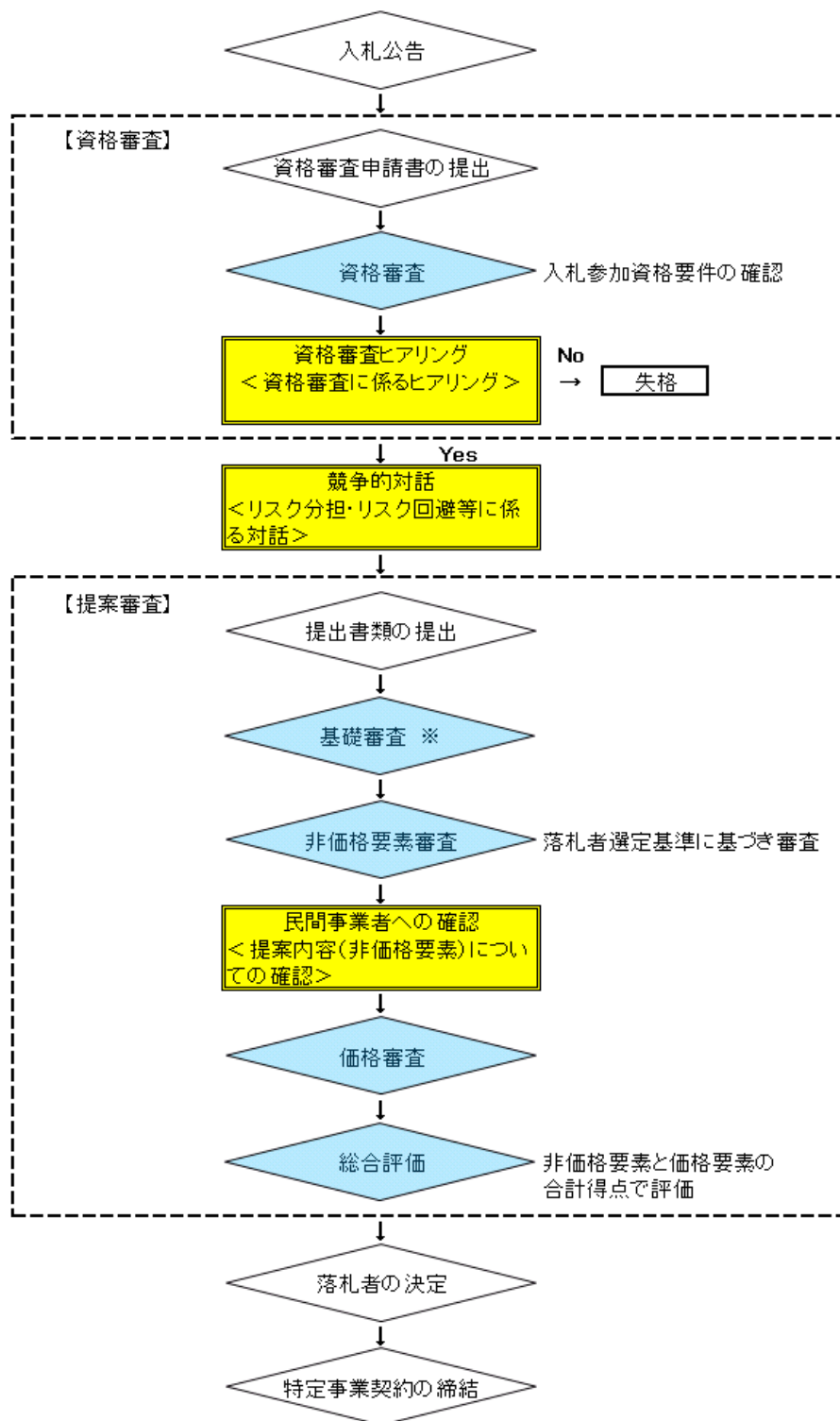
3. 審査の枠組み

審査は、第1段階の「資格審査」、第2段階の「提案審査」で構成される。

資格審査では、応募者の参加資格要件の確認を行い、参加資格要件の充足を確認できた応募者だけが次段階の提案審査を受けることができる。なお、参加資格要件の確認にあたり、施設に対する考え方・施設のプラントの設計・建設を適切に行う基本的な技術力、安全対策等についてのヒアリングを実施する。

提案審査は、「基礎審査」、「非価格要素審査」及び「価格審査」で構成され、提案内容を評価し、落札者を決定する。

入札の公告後から契約締結に至るまでの流れは図1に示すとおりである。



※ 基礎審査: 要求水準書に示されている基本内容の確認 等

図1 契約締結までの流れ

1) 資格審査

応募者から提出された資格審査申請書等から、入札説明書P. 9～P. 12の「7. 応募者の参加資格要件」を満たしていることを確認し、結果を応募者に対し通知する。確認は、入札説明書P. 12～P. 14の「8. 参加資格確認(資格審査)」に示す方法により行う。

なお、参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

2) 提案審査

(1) 基礎審査

資格審査を合格した応募者から提出された技術提案書及び事業計画書について、要求水準書等に示された性能要件を満足するものであること、事業としての妥当性を有しているかの審査を行う。以下に、基礎審査における視点を示す。なお、要求水準書等に示す基準を満たしていない場合は失格とする。

① 提出書類の審査

- ア. 必要である提出書類が揃っているか
- イ. 提出書類において、書類間での整合が図れているか

② 技術提案書と要求水準書及び事業計画書と入札書の適合性

- ア. 要求水準を満たした技術提案がされているか
- イ. 事業計画書と入札書が整合しているか
- ウ. 要求水準書及び契約条件を遵守しているか
- エ. 事業計画書がコストや収益等から事業として妥当か

(2) 非価格要素審査

非価格要素提案書、技術提案書及び事業計画書の提案内容を、以下に示す観点から評価し点数化する。なお、審査にあたりヒアリングを実施する。

① 本事業の事業計画書に示す基本方針に対する評価

- ア. 環境への負荷軽減
- イ. 地域環境との調和
- ウ. 安全性の確保
- エ. エネルギーの有効利用計画
- オ. 焼却残さ量の削減計画
- カ. 情報公開性
- キ. 地域貢献性

②施設の安定稼働・事業の安定性についての評価

- ア．安定性の確保
- イ．事業計画
- ウ．維持管理計画
- エ．運転管理の方法
- オ．本組合との協調
- カ．その他

(3) 価格審査

入札書に記載された金額が予定価格の範囲内であることの確認を行い、入札価格を点数化する。なお、予定価格を上回った応募者は失格とする。

(4) 総合評価

(2)の「非価格要素審査点」と(3)の「価格審査点」を加えて総合評価点を算出し、落札者を選定する。組合は、審査委員会による審査結果を踏まえ、落札者を決定する。

$$\text{総合評価点} = \text{非価格要素審査点} + \text{価格審査点}$$

4. 非価格要素審査及び価格審査における点数化方法

1) 非価格要素審査における点数化方法

非価格要素審査点の配点は、500点とする。以下に示す各評価項目の得点の合算を非価格要素審査点とする。評価項目及び評価の視点、評価項目ごとの配点、採点基準を以下に示す。

(1) 評価項目と配点

評価項目及び配点は表1のとおりとする。

表1 非価格要素評価項目

評価分類	評価項目	評価の視点	配点	
1. 本事業の実施計画に示す基本方針に対する評価	1) 環境への負荷軽減	公害防止基準等（排ガス・騒音・振動・悪臭等）の保証値及び保証値を実現するための工夫	12.5	
		排ガス量・排水量の削減	12.5	
	2) 地域環境との調和	温室効果ガス抑制へ向けた方策（CO ₂ 排出量）	12.5	
		建築物の緑化対策（屋上緑化・壁面緑化）	12.5	
	4) エネルギーの有効利用計画	周辺景観との調和	12.5	
		緑化計画（緑地面積）	12.5	
	5) 焼却残渣量の削減計画	施設の安全性－リスクマネジメントの考え方	12.5	
		施設の安全性－建設工事中の安全対策	12.5	
	6) 情報公開性	施設の安全性－通常時の安全対策	12.5	
		施設の安全性－非常時（火災時・停電時・地震時など）の安全対策	12.5	
	7) 地域貢献性	労働安全性－作業環境	労働安全性－作業環境	12.5
			労働安全性－作業動線計画・機器配置	12.5
		熱回収率向上へ向けた計画－熱回収量(kJ)	12.5	
		熱回収率向上へ向けた計画－余剰電力(kWh)・発電効率(%)	12.5	
		省資源・省エネルギーへの配慮	12.5	
		自然エネルギー利用計画	12.5	
		エコセメント化施設へ搬入する焼却残渣量の削減計画	12.5	
		見学者への配慮	12.5	
		情報公開	12.5	
		地域経済への貢献、地域との連携	12.5	
2. 施設安定稼働・事業の安定性からの評価	1) 安定性の確保	ごみ量変動への対応	15.0	
		ごみ質変動への対応	15.0	
	2) 事業計画	安定稼働性－連続稼働実績(90日)	10.0	
		安定稼働性－安定稼働実績	15.0	
	3) 維持管理計画	維持管理性（補修時対応の容易性）	15.0	
		プラントの事故対応	15.0	
	4) 運転管理の方法	主要設備の余裕率	10.0	
		SPCの収支計画の安定性	15.0	
	5) 本組合との協調	補修費等（法定点検費、補修費、更新費、消耗品費）の考え方	15.0	
		用役費（電気・燃料・水・薬剤）の考え方	15.0	
	6) その他	人件費（管理・運転・機器整備・計量・プラントホーム監視、その他）の考え方	10.0	
		応募者の構成と役割分担	10.0	
		事業の安定化へ向けた方策	15.0	
		施設を30年間使用するにあたり効率的な維持管理計画・体制の説明	15.0	
		運転計画の適切性－運転計画	10.0	
		運転計画の適切性－労働安全対応	10.0	
		セルフモニタリング計画	10.0	
		業務の引継方法	10.0	
	地域住民への対応	10.0		
	その他	10.0		
			500	

(2) 評価項目の採点基準

各評価項目において、次に示す5段階により評価、点数化する。

評価	評価内容	採点の算出方法
A	非常に優れている	項目ごとの配点×1.00
B	かなり優れている	項目ごとの配点×0.75
C	優れている	項目ごとの配点×0.50
D	やや優れている	項目ごとの配点×0.25
E	要求水準を満たす程度	項目ごとの配点×0.00

2) 価格審査の点数化方法

価格審査点の配点は、500点とする。

価格審査点については、予定価格基準方式とし、以下の方法で得点を算定する。

なお、点数は、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求める。

【式1】

$$\text{価格審査点 (X)} = (\text{予定価格} - \text{入札価格}) / 1 \text{ 千万円}$$

予定価格の金額で入札した場合（0点）を基準として、1千万円下回る毎に1点を加算する。（式1）

ただし、式1により価格審査点（X）が500点以上を獲得する民間事業者がいる場合には、下式（式2）により算出するものとする。

【式2】

$$\text{価格審査点} = 500 \times (\text{予定価格} - \text{入札価格}) / (\text{予定価格} - \text{最低入札価格})$$

※最低入札価格：応募者の入札価格のうち最も低い価格